

令和5年3月30日

県内における高病原性鳥インフルエンザ発生に係る「野鳥監視重点区域」
の指定解除について

茨城県小美玉市ほか4市町における8例の高病原性鳥インフルエンザ発生を受け、環境省が「野鳥監視重点区域」を指定し野鳥の監視を強化してきたところですが、当該区域内で新たな発生事例等は確認されなかったため、3月29日24時に当該区域の指定が解除されました。

1. 対応

野鳥サーベイランスにおける全国の対応レベルは、最高レベルとなる「対応レベル3」のままであることから、野鳥の監視を引き続き強化します。

2. 経過等

【今シーズンの県内における鳥インフルエンザ発生状況】のとおり

※ 環境省の「野鳥における高病原性鳥インフルエンザに係る対応技術マニュアル」に基づき、野鳥監視重点区域は、以下を1日目として28日目の24時に解除されます。

- ・野鳥及び飼養鳥の場合は回収日の次の日
- ・家きんの場合は防疫措置完了日の次の日
- ・環境試料（糞便、水等）の場合は採取日の次の日

なお、複数発生で野鳥監視重点区域が少しでも重なる場合は、原則として最後の区域が解除されるときに同時に解除されます。

【参考情報】

下記のホームページで高病原性鳥インフルエンザに関する様々な情報を提供しています。

環境省HP (https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/bird_flu/index.html)

県環境政策課HP (<https://www.pref.ibaraki.jp/seikatsukankyo/shizen/chojyuhogo/shibo.html>)

【今シーズンの全国での高病原性鳥インフルエンザ発生状況】（3月30日15時 環境省更新 現在）

- ・野鳥 : 1道26県 226件発生 ※うち本県9件
- ・家きん : 1道25県 82件発生 ※うち本県6件
- ・飼養鳥 : 1都 5県 10件発生

【今シーズンの県内における鳥インフルエンザ発生状況】

(1) 野鳥

	回収地点 (市町村)	回収日	簡易検査 結果判明日	遺伝子検査状況	野鳥監視重点区 域指定日	野鳥監視重点区 域解除日
9 例目	小美玉市	3 / 1	3 / 1 簡易陰性	3 / 3 A型鳥インフルエンザ陽性 3 / 8 H5亜型高病原性	3 / 3	3 / 29
8 例目	那珂市	2 / 27	2 / 27 簡易陰性	3 / 1 A型鳥インフルエンザ陽性 3 / 6 H5亜型高病原性	3 / 1	3 / 29
7 例目	小美玉市	2 / 24	2 / 24 簡易陰性	2 / 27 A型鳥インフルエンザ陽性 3 / 1 H5亜型高病原性	2 / 27	3 / 29
6 例目	小美玉市	2 / 6	2 / 6 簡易陰性	2 / 8 A型鳥インフルエンザ陽性 2 / 13 H5亜型高病原性	2 / 8	3 / 29
5 例目	那珂市	1 / 6	1 / 6 簡易陰性	1 / 12 A型鳥インフルエンザ陽性 1 / 16 H5亜型高病原性	1 / 12	3 / 29
4 例目	龍ヶ崎市	12 / 26	12 / 26 簡易陽性	12 / 28 H5亜型高病原性	12 / 26	1 / 23
3 例目	龍ヶ崎市	12 / 15	12 / 15 簡易陰性	12 / 19 A型鳥インフルエンザ陽性 12 / 21 H5亜型高病原性	12 / 19	1 / 23
2 例目	龍ヶ崎市	12 / 16	12 / 16 簡易陽性	12 / 22 H5亜型高病原性	12 / 16	1 / 23
1 例目	龍ヶ崎市	12 / 8	12 / 8 簡易陽性	12 / 14 H5亜型高病原性	12 / 8	1 / 23

(2) 家きん

	発生地点 (市町村)	簡易検査 結果判明日	遺伝子検査による 疑似患畜確定日	防疫措置 完了日	野鳥監視重点区 域指定日	野鳥監視重点区 域解除日
6 例目	坂東市	2 / 9 簡易陽性	2 / 10	2 / 24	2 / 10	3 / 24
5 例目	八千代町	2 / 2 簡易陽性	2 / 3	2 / 24	2 / 3	3 / 24
4 例目	かすみがうら市	2 / 1 簡易陽性	2 / 2	2 / 5	2 / 2	3 / 29
3 例目	城里町	1 / 8 簡易陽性	1 / 9	1 / 17	1 / 9	3 / 29
2 例目	笠間市	12 / 21 簡易陽性	12 / 22	12 / 25	12 / 22	3 / 29
1 例目	かすみがうら市	11 / 3 簡易陽性	11 / 4	11 / 22	11 / 4	12 / 20

※ 本表は、野鳥監視重点区域指定日順に整理しております。